

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫品…先入先出法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|------|-----------|-----------|-------|
| 什器備品 | 7,300,000 | 7,299,999 | 1 |

3. 債権の債権金額の当期末残高

債権の債権金額の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科目 | 債権金額 | 貸倒引当金の 当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|------|-----------|-----------------|--------------|
| 未収会費 | 678,040 | 0 | 678,040 |
| 未収入金 | 35,000 | 0 | 35,000 |
| 立替金 | 4,000,000 | 0 | 4,000,000 |
| 合計 | 4,713,040 | 0 | 4,713,040 |